

# 2月のおすすめ図書

## 「チョコレート語辞典」<sup>こじてん</sup> Dolcerica <sup>かがわ</sup> 香川 <sup>りかこ</sup> 理馨子 / 著



みなさんチョコレートは好きですか？

みているだけで食べたくなるようなイラストとともに、

チョコレートに関わるもの、<sup>こと</sup>事がたくさん載っています！

(たとえば、『温泉』<sup>おんせん</sup>ということば。チョコレートとどう<sup>かか</sup>関わっているのか知りたいと思いませんか？！)

## 「夜明けのすべて」<sup>よあ</sup> 瀬尾 <sup>まいに</sup> まいに / 著



「いったい私は<sup>わたし</sup> 周りに<sup>まわ</sup> どういう人間だと思われたいのだろうか。」

という一文から物語ははじまります。

私はこの一文でまず自分のことを振り返りました。「自分が周りからどう

みられているか」ってとても気になります。

完璧じゃないからこそ、足りないからこそ、<sup>わ</sup> 分かり合えることがある。

生きるのが少し楽になる、優しい気持ちになれるお話です。

映画化されて、2月9日劇場公開予定だそうです！映画を観る前に読んでみませんか？

## 「希望の一滴・中村哲、アフガン最期の言葉」<sup>なかむらてつ</sup> 中村 <sup>てつ</sup> 哲 / 著



たくさんのカラー写真とともに、中村哲さんが、過去に西日本新聞やペシ

ヤワール会誌に載せていた原稿や、インタビュー記事が載せられた本です。

難しい内容ですが、写真に添えられたひとことを読むだけで、心にせまるものがあります。